

平成27年 須坂市消防出初式



▲消防出初式が盛大に開かれました。(1月11日)



さくら：消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています

2015 4
(平成27年)

須坂市消防団広報紙

災害に対して



須坂市消防団長
なりた おきむ
成田 統

須坂市において常備消防発足以来、最悪の自然災害があります。私が入団して三年目に宇原川の土石流災害が発生しました。あれから三十五年、現役団員の体験者は少なくなりました。

八月二十三日は須坂市防災の日となっています。当時、私たち応援分団は、災害後の村石町に行き、側溝の泥やゴミ等の撤去をしましたが、スコップで思うように除去できず苦労をしました。鮎川の水が引いたあとに流された行方不明者の捜索を毎朝交代で行い、災害から十一日目の九月二日、全員の方が発見されました。「災害は忘れた頃にやってくる」今がその時かもしれないかもしれません。自然災害は人のおよぶものではありませんが、火災、風水害、地震、あらゆる災害に対して、発生した時にどうしたら良いのか日頃から、備えておきたいものです。

就任あいさつ



須坂市消防団ラッパ長
みやざき ただお
宮崎 忠男

平成二十七年一月一日付で須坂市消防団本部ラッパ長に就任しました。市民の皆さまに一言ご挨拶申し上げます。

須坂市消防団ラッパ隊は、知名度も高く、素晴らしい吹奏技術を持っています。これは、ひとえに歴代ラッパ長をはじめとする諸先輩が築きあげて頂いた技術を忠実に継続してきた結果と捉えております。先輩方には、厚く感謝申し上げます。

さて、現在のラッパ隊は百五十五名で構成しております。そのラッパ隊の長として、信頼を得るために発言と行動に対し、あり方を考える毎日です。市民の皆さまには火災予防の意識向上のために、ラッパパレードを行いますので、その際には、ご声援お願いいたします。終わりに、市民の皆さまには今後ラッパ訓練を行うにあたり、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

消防団とは

消防団は、本業を持ちながら『自分たちのまちは自分たちで守る』という郷土愛護とボランティア精神に基づき組織された市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、昼夜を問わず地域住民の生命や財産を守るために活動しています。災害時以外には、訓練や災害を未然に防止するため火災予防、防火指導、特別警戒などを行っています。

消防団は地域防災の柱として、重要な役割を担っており、『大切な家族や地域を守りたい』そんな思いで活動している人間の集まりです。

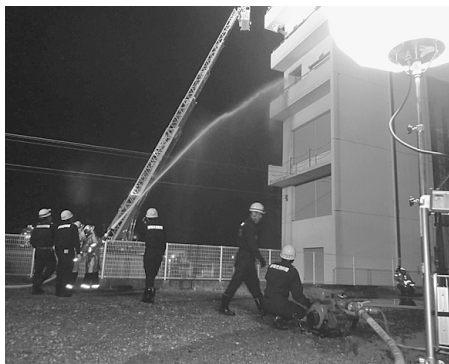
須坂市消防団長

成田 統

写真で見る消防団活動 10月～3月



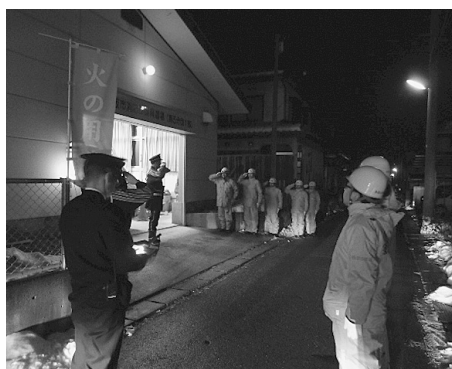
▲「ラッパパレード」全国秋季火災予防運動中に第10分団管内で火災予防を呼びかけました。(11月2日)



▲「火災防ぎょ訓練」夜の建物火災を想定して消防本部にて放水訓練を行いました。担当第4分団(11月7日)



▲「西会津市との意見交換会」須坂市消防本部にて、消防団活動について話しあいを行いました。(11月22日)



▲「歳末夜警」年末の火災・犯罪を防ぐために夜間警戒を行いました。(12月26日～30日)



▲「S-K-Y-T研修会」消防活動での危険予知の意識の向上のため、受講しました。(2月14日)



▲「幹部研修会」各分団の副部長以上の団員で消防団幹部としての心構え等を学びました。(2月20日)



▲「火災防ぎょ訓練」全国春季火災予防週間中に須坂共同福祉施設にて、建物火災を想定して放水訓練を行いました。担当第5分団(3月1日)



▲「規律担当者訓練」各分団の副部長が消防本部にて規律訓練を受けました。(3月5日)



▲「普通救命講習Ⅰ」応急手当普及員から消防本部にて心臓マッサージの手順やAEDの使用方法を教えてもらいました。(3月15日)

本 業 を 持 ち な が ら の 消 防 団 活 動



第11分団 2部
こばやし たつや
団員 小林 竜也

消防団に入団して

私が消防団に入団して早三年になりました。入団した年「自分の地域を自分で守る団体」と言われていましたが、正直なところ私にはあまりピンと来ず行事への参加も、あまり良くありませんでした。二年目に小型ポンプ操法の選手になってから、気持ちはガラリと変わりました。訓練に参加していく中で団員の皆さまに支えていただき、結果こそ決して良かったとは言えませんが大会に参加出来たことは自分を成長させる良い機会となりました。今年よりラッパ手に選ばれた私は密な訓練、各行事への参加が必須となる中で職場のご理解とご協力が重要になると考えます。一年目から完璧なラッパ吹奏が出来るとは思っていないですが、仲間の団員とともにラッパ訓練に励んで上手になりたいと思います。



▲農機具の販売と整備をしています。農機具の事はお任せください。



第7分団 1部
さとう ひろき
団員 佐藤 弘樹

消防団活動を通じて

私は、県外から須坂に戻り、消防団に入団して五年目になりました。入団当初は、「少しでも役に立てれば」という思いでいました。しかし、知り合いも少なく地域の方との接点もなかった為、不安でいっぱいでしたが訓練など消防団活動を重ねる度に地域の方との繋がりを持てた事や職種の違う人の話も聞けたり、コミュニケーションの場として、とても有意義な活動だと思いました。また、ポンプ操法の選手として一つの目標に向かって仲間と協力し訓練に励んだ経験は、消防団員として大きな財産になりました。ポンプ操法を行うことによって、多くの人と知り合いになれる「キッカケ」になり当初あった不安もなくなり、消防団に入団して良かったと本当に思います。有事の際に迅速で的確な行動がとれる団員になりたいと考えます。今後も消防団活動を頑張りたいと思います。



▲自動車整備士をしています。車検など車の事はお任せください。

消防ポンプが 第8分団4部に配備

第8分団4部（村石町・明徳町）にC1級可搬ポンプが配備されました。メーター上部にわかりやすく運転方法を表記して更に操作パネルにも手順番号があります。セルスターターを内蔵して、初心者や女性のかたにも、非常に扱いやすい仕様です。環境にも優しく、排気ガスの削減・低騒音・低燃費のポンプとなっています。（11月17日）



須坂市消防団 女性団員 かな を発足しました



▲助け合い推進大会で防火寸劇を披露しました。（2月14日）



花と緑のまちづくり事業
マスコットキャラクター
かなちゃん

今後の主な活動予定

- 4月18日
～22日 春の特別火災予防運動
- 4月19日 ラッパパレード（第11分団・豊丘地区）
- 6月14日 須坂市消防技術大会
（須坂小学校・常盤中学校グラウンド）
- 6月28日 須高消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会
（高山村・高山中学校グラウンド）
- 7月26日 長野県消防ポンプ操法大会
（諏訪市・諏訪中央公園）

火の用心 火災発生状況

- 平成26年 火災発生状況
18件（建物7、車両2、その他9）
- 平成27年 火災発生状況
9件（建物4、その他5）（3月31日現在）

平成27年度全国統一防火標語
「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

農業における、りんごなどの剪定枝・落ち葉枯草を燃やすときは事前に消防署への届け出が必要です。その際には住宅の近くは避けて時間や風向きに十分に注意をお願いします。

消防団員 家族の声

消防団活動に理解を



すだ みえこ
須田美枝子さん

第4分団1部 班長
すだ としふみ
須田 俊文さんのご家族です

仕事との両立は無理と思いついて入団に反対していましたが、入団して早七年が過ぎました。入団当初は早朝訓練も起きられず、起こす事に苦労しました。今では、いつの間にか家族も気がつかないうちに出かけています。訓練後、そのままた出勤したり、夜も仕事帰りに会議に出席したりすることでも度々です。特に冬の歳末夜警は、寒い中での活動ですが団員同士で協力し合い責任感を持って地域に火災が起きないようにとの思いで頑張っています。防災訓練や老人施設での避難訓練などがあります。そのような地道な活動を皆様の、ご理解を頂き一人でも多くの消防団員が増えることを団員の家族として願っています。

伝えたい地域の絆



たれさわ まみ みお
垂澤 真美さん・美桜ちゃん

第2分団 分団部長
たれさわ ゆうき
垂澤 優樹さんのご家族です

主人が分団部長を拝命するまであまり消防団活動に馴染めなかった私ですが、少しずつ関心を持つようになってきました。幼稚園の経営という仕事柄、主人は「子どもたちに伝えたい地域の絆」という信念のもと消防団活動に励んでいるようです。今では、そんな主人を家族で応援しています。仕事をしながらの消防団活動は本当に大変だと思います。

六月の須坂市消防技術大会、歳末夜警等の行事に加えて昨年は、県大会のラッパの役員として参加させて頂きました。共に苦勞を分かち合えた仲間だからこそ生まれる連帯感、大切な仲間巡りに合えたこと、そんな財産が私たちの家族を支えています。健康に気をつけて娘に誇れるパパでいてください。

消防団員

募集中

地域を守る消防団 あなたも一緒に活動しませんか？
きっとかけがえのない仲間ができるはずです。

問合せ

須坂市消防本部総務課(☎026-245-4100)
e-mail:s-shobo@city.suzaka.nagano.jp
※お知り合いの消防団員に気軽に声をかけていただいても大丈夫です。



定期演奏会 御礼



昨年の11月に開催した音楽隊の定期演奏会には、たくさんの皆様にお越しをいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで19万円余のご芳志をいただき須坂市社会福祉協議会を通じて各福祉施設へ贈呈させていただくことができました。今年も皆様楽しんでいただけるように毎週訓練に励んでいます。第31回定期演奏会に是非ご期待ください。

編集後記

編集委員長(分団長会長)

小林幹正(第8分団長)

本年度も一月十一日に須坂市消防出初式が盛大に挙行されました。その後、約三か月間、幹部研修会、火災防ぎょ訓練、普通救命講習など訓練を行いました。このような訓練を大事にして、有事の際には訓練の成果を発揮して、市民の皆さまの生命を災害から守るという気持ちで訓練を行っています。今後も地域の安心と安全のために消防団活動を行っていきます。

【編集委員】

副団長	田中敏勝
副団長	中村公彦
副団長	宮崎忠男
ラッパ長	小池彰
音楽隊長	原和嘉
第1分団長	山岸修一郎
第2分団長	塩崎智史
第3分団長	高垣利弘
第4分団長	竹内一弘
第5分団長	駒木淳一郎
第6分団長	小林幹正
第7分団長	中山竜也
第8分団長	篠塚教将
第9分団長	篠塚教将
第10分団長	羽生田康行
第11分団長	